

オイスカ浜松国際高・女子野球部 プロ見学 練習のヒントに



中日ドラゴンズの公式戦を観戦するオイスカ浜松国際高校女子野球部の部員ら＝名古屋市で（エネジン提供）

エネジンが企画

オイスカ浜松国際高校（浜松市中央区）の女子野球部の部員らが、ナゴヤ球場（名古屋市）でプロ野球の中日ドラゴンズの練習や試合を見学した。LPガス販売のエネジン（浜松市中央区）が女子野球界を盛り上げようと企画したイベント。生徒らは球団のコーチからも話を聞き、今後の練習に向けたヒントを得た。

部員らは、中日ドラゴンズ2軍の練習やトレーニングを見学。球団のコーチやトレーナーから試合中に精神を落ち着ける方法や投球の際にコントロールを安定させるコツなどについて助言を受けた後、公式戦を観戦した。

同校3年の安里成海さん（17）は「プロは動きも雰囲気もレベルが全く違う。教わったことを取り入れ、チーム全体で意識してプレーしていきたい」と意気込んだ。（鈴木みのり）

2024年（令和6年）5月19日（日）中日新聞